

ABCI 3.0開発加速利用 (2025年度) 成果概要 (公開用)

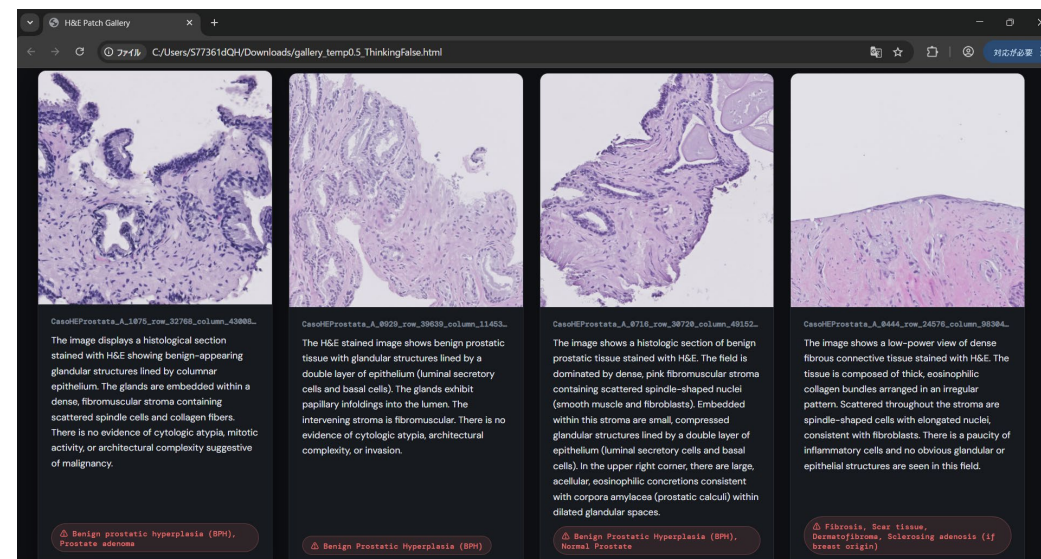
課題名：
Self-supervised Learning for Cancer Pathology Foundation Models (SLC-PFM)

実施時期：2025/8/8 – 2026/3/30
所属機関名：産業技術総合研究所
代表者氏名：野里博和

成果概要：
本研究課題グループでは、産総研が主体となって、NeurIPS2025が主催する病理画像基盤モデルコンペティション (<https://deeplearningpathology.org/>) に参加して研究開発を行った。本コンペティションにおいて、提供された病理画像を用いた、自己教師あり学習による病理画像基盤モデルの開発を行うとともに、産総研で開発した基盤モデル構築・最適化技術の適用を行い、その性能向上を図った。最終的なコンペの締め切りは2026年6月の為、まだ成果は出ていない。

成果のポイント：

コンペ事務局から提供された病理画像を用いて、病理診断向けの基盤モデルの作成を行っているが、現在コンペ期間中のため、まだ研究成果は出ていない。様々な、病理基盤モデルやVLMモデルなどを試しており、その結果も活用しながら、独自の基盤モデルの開発を行っている。



病理画像に対するキャプション生成の様子 (開発途中成果)

成果についてより詳細な情報を提供しているWebページ、発表論文などの情報：

- <https://deeplearningpathology.org/>